

表中○ハ煙草ノ收納、●ハ煙草ノ製造、◎ハ煙草ノ販賣、④ハ煙草ノ製造販賣、△ハ鹽ノ收納、▲ハ鹽ノ販賣、□ハ鹽指定引渡、米ハ再製鹽取扱、十八臺關鹽移輸入取扱、×ハ樟腦、①ハ取締事務ノミ、②ハ取締事務ナシ、③ハ煙草出納保管ノミ、無印ハ鹽、煙草ノ收納及鹽ノ販賣ヲ示ス

第四節 事務監督

專賣事務ノ監督ハ大藏省主税局ニ於テ之ニ當リ鹽務局ニ於ケル事務ノ取扱ヲ指令スルト共ニ常ニ諸般ノ報告ヲ提出セシメ之ニ依リ事務ノ當否ヲ監督シ更ニ時ニ臨ミ實地ニ吏員ヲ出張セシメ鹽務行政ヲ視察シ法規ノ執行ヲ監督シ又鹽務局ニ在リテハ各出張所ニ對シ同一ノ方法ヲ以テ之カ監督ヲ施行シタリ

明治四十年十月ニ至リ煙草樟腦ト共ニ專賣事務ヲ統一シ專賣局官制ヲ制定セララルルヤ專賣局長官官房ニ獨立ノ監督機關ヲ設ケ支部局事務全般ニ渉ル監督規程ヲ制定シ次テ明治四十一年十月更ニ長官官房ニ監督課ヲ新設シテ長官ノ直屬トシ專務トシテ支部局ニ於ケル一般事務ノ監督ヲ掌ラシムルコトトシ各年監督區域ヲ定メ監督課長以下參事又ハ主事ヲシテ各其ノ區域ヲ擔當セシメ監督出張ノ際ニハ更ニ各部専門ノ書記又ハ技手若干名ヲ同行シテ之カ補助ヲ爲サシムルコトトセリ但シ長官及各部長ハ事務ノ繁簡ニ應シ隨時全國各地ニ出張シテ事務ノ視察監督ヲ爲スコトハ勿論ナリトス

專賣局長官達祕第一二七六號 (明治四十一年二月二十日)

專賣事務監督規程

第一條 本局ニ於ケル專賣局所屬支部局事務監督ハ此規程ニ據リ之ヲ行ハシム

第二條 監督ヲ分テ全部監督、一部監督ノ二トス全部監督ハ全部ノ事務ニ就キ少クトモ毎年一回之ヲ行ヒ一部監督ハ必要ニ應シ臨時之ヲ行フ

第三條 專賣局長官ハ毎年監督區域ヲ定メ擔任監督員ヲ指定ス

第四條 監督ヲ爲スヘキ要項左ノ如シ

一 專賣法規、命令、訓令等實施ノ狀況

二 收納、回送、販賣事務執行ノ適否

三 検査、査定、專賣取締及專賣法違反者處分ノ當否

四 賣捌人ノ組織、配置及選定ノ當否

五 作業計畫實行ノ狀況

六 製造工場ノ構造、作業場ノ配置並設備ノ當否

七 職工ノ狀態、工場衛生及工場管理ノ狀況

八 場外作業擔當工場ノ狀況及監督ノ當否

九 歳入歳出ノ豫算決算及分配計畫並實行ノ當否

十 作業會計總括計算ノ適否

十一 出納官吏事務取扱ノ當否

十二 官有財産管理ノ適否

十三 諸般ノ簿書圖面ノ整否

十四 職員ノ配置、事務擔當ノ適否

第五條 前條ニ掲クル要項ノ細目ハ別ニ之ヲ定ム

第六條 本規程ニ依ル監督ハ内部ノ監督ニ止ムルヲ原則トス但シ監督上必要ト認ムルトキハ

實地ニ就キ視察スヘシ

第七條 左ニ掲クル事項ハ事務監督上常ニ注意ヲ要ス

一 專賣法規、命令訓令等ノ施行ニ對スル關係營業者ノ意向竝其ノ感情

二 他官衙ニ對スル關係及煙草、鹽、樟腦ノ耕作者、製造者及營業者ニ對スル待遇竝其ノ感情

三 專賣物件ノ販路及市場取引ノ狀況

四 專賣物件賣買營業ノ盛衰

五 物價賃銀ノ高低及之カ葉煙草耕作、製鹽、樟木栽培、樟腦製造ニ及ホス關係

六 他事業ト政府專賣事業トノ相互關係

七 民間經濟ノ狀態

第八條 監督上成規例格ニ反シ若ハ取扱方ノ妥當ナラサル事項ヲ發見シタルトキハ當該所場

長ニ對シ問答書ヲ發シ又ハ口頭ヲ以テ之カ答辯ヲ求ムヘシ

第九條 監督ヲ了シタルトキハ其ノ都度一所場毎ニ其ノ狀況ヲ報告シ尙歸廳ノ上詳細ナル復

命書ヲ提出スヘシ

第十條 監督員ハ常ニ事業全體ノ計畫及各機關ノ聯絡關係竝作業經濟ニ注意シ意見ヲ具シ專

賣局長官ヘ報告スヘシ

第十一條 監督員ハ直接ト間接トヲ問ハス苟モ專賣事業ニ關聯スル事項ヲ見聞シタルトキハ

直ニ專賣局長官ヘ報告スヘシ

第十二條 検査、査定、專賣取締等實地ニ對スル監督及技術上ノ監督ニ付テハ別ニ之ヲ行ハシム

其ノ後專賣事務監督實驗上一部改正ノ必要ヲ認メタルニヨリ明治四十二年五月左ノ如ク改正シ

タリ

專賣局長官達祕第三五八〇號 (明治四十二年五月三十一日)

專賣事務監督規程中左ノ通改正ス

第四條十號及十二號ヲ左ノ通改ム

十 作業會計、總括計算及物品會計取扱ノ適否

十二 官有財産管理及固定資本整理ノ適否

第九條 監督ヲ了シタルトキハ其ノ都度一箇所毎ニ詳細其ノ事蹟ヲ報告シ歸廳ノ上更ニ其ノ

狀況ヲ復命スヘシ

本局ノ一般事務監督ハ年一回支部局或ハ出張所ニ就キ左記監督事項細目ニ依リ執行シ監督ト同時ニ之カ指導誘掖ニ力メ以テ事務ノ統一ヲ期シタリ監督ノ結果ハ實地ニ就キ一々之カ講評ヲ試ミ監督ノ成績ハ之ヲ大臣ニ報告シ以テ各地ノ狀況ヲ明ニシ其ノ考鑑ヲ經ルコトトセリ又各支署ニ於ケル事務ハ是等事務ノ統一上主トシテ支部局長ヲシテ監督ヲ執行セシムルノ必要ヲ認メ明治四十二年四月監督規程ノ一部ヲ改正スルト同時ニ長官達ヲ以テ支部局長ヲシテ所屬支署ニ屬スル一般事務ノ監督規程ヲ制定セシメ之ニ依リ毎年一回監督ヲ執行シ其ノ實績ヲ長官ニ報告セシムルコトトシタリ又大正元年九月ニ至リ本規程第一項ニ但本局ノ一般事務監督執行後相當期間ヲ經過セサル支署ニ對シテハ之ヲ省略スルコトヲ得トノ但書ヲ追加セラレテ本局監督員ノ監督ハ主トシテ專賣支局及製造所ノ事務ニ對シテ之ヲ行ヒ各支署ニ對シテハ臨機點檢ニ止ムルコトトセリ

監督執行ニ付テハ右規程第五條ニ依リ監督事項ノ細目ヲ定メタリ其ノ細目タルヤ當初ニ在リテハ頗ル細微ニ涉リ一々之ニ依リ監督ヲ爲シタリシモ年々執行ノ結果各支部局ニ於ケル事務ノ取扱方モ漸次改善ノ域ニ進ミ輕易ノ事項ニ在リテハ之ヲ省略スルモ支障ナキニ至リシ爲メ明治四十一年十月以後漸次之カ改正ヲ加ヘ同四十五年五月ニハ左ノ如ク改定スルニ至レリ

專賣事務監督事項細目(抄録)

第二 鹽製造許否其ノ他ニ關スルコト

一 鹽生産ノ狀況

二 鹽、鹹水ノ製造承繼及許可、取消其ノ他異動事項ニ關スル取扱方竝簿書整理方ノ適否

第五 鹽ノ收納ニ關スルコト

一 收納計畫及實行方ノ適否

二 指定引渡鹽ニ關スル措置ノ適否

三 等級記號押捺方竝記號印保管方ノ適否

四 收納及指定引渡ニ關スル簿書ノ整否

五 鹽專賣法第三十四條ノ收納及沒收其ノ他雜受鹽取扱方ノ適否

第六 鹽ノ輸移出入ニ關スルコト

三 輸移入鹽受入ニ關スル措置ノ適否

四 輸移出積戻鹽ヲ輸移入シタル場合ニ於ケル措置ノ適否

第七 特別定價賣渡鹽及交付金下付ニ關スルコト

一 各特別用途ノ狀況

二 特別用途鹽ニ對スル變性施行方ノ適否

三 輸出鹽及特別用途鹽ノ目的變更ニ對スル措置ノ適否

四 特別用途鹽及鹽藏物ノ検査執行方及之ニ對スル措置ノ適否

五 鹽藏物ニ對スル鹽使用數量算定方竝未使用鹽殘存鹽ノ検査執行方及之ニ對スル措置ノ適否

六 輸移出鹽及特別用途鹽ニ對スル追徵金徵收及交付金下付ニ關スル取扱方ノ適否

- 七 特別定價鹽ノ差額擔保及解除ニ關スル取扱方ノ適否
- 八 特別定價賣渡鹽及交付金下付ニ關スル簿書ノ整否
- 第八 專賣取締及犯則者處分ニ關スルコト
 - 一 犯則ノ狀況取締計畫及其實行方ノ適否
 - 二 視閱員監督方ノ適否
 - 三 損害鹽取締方ノ適否
 - 四 鹹水ノ賣買讓渡ニ關スル取締方ノ適否
 - 五 變性鹽及變性ヲ施サル特別定價鹽取締方ノ適否
 - 六 通過貿易ニ係ル外國鹽及移入ヲ命セサル臺關鹽取締方ノ適否
 - 七 輸移入鹽藏物ヨリ生スル落鹽及殘存鹽竝輸移出積戻鹽取締方ノ適否
 - 八 犯則者處分ノ適否
 - 九 專賣取締及犯則者處分ニ關スル簿書ノ整否
- 第九 鑑定事務ニ關スルコト
 - 一 鑑定眼統一方ノ適否
 - 二 再鑑定執行方ノ適否
 - 三 生產費及物價賃銀調査方ノ適否
 - 六 標本ノ設備竝保存方ノ適否
 - 七 標本ノ賣捌人ニ關スルコト
- 第十三 鹽ノ賣捌人ニ關スルコト
 - 一 賣捌人ノ指定取消其ノ他異動事項ニ關スル調査及決定方ノ適否
 - 二 賣捌人配置ノ狀況

三 賣捌人臺帳並關係書類ノ整否

四 賣捌人營業監督方法ノ適否

第十四 販賣ニ關スルコト

一 販賣及嗜好變遷ノ狀況、賣渡計畫並其ノ實行方ノ適否

二 擔保物件ノ指定價格算定及改算ノ適否

三 延納擔保物件出納ニ關スル取扱ノ適否並其ノ現在高ト當該出納簿トノ對照

四 延納擔保ニ關スル約定書、承諾書又ハ委任狀等提出書類ノ適否

五 擔保殘額證明ニ關スル處理方ノ當否

七 鹽賣捌人ノ鹽販賣價格及利益歩合並其調查方ノ當否

八 散鹽ノ賣渡方及其ノ減量歩合ノ適否

九 損傷鹽、變質鹽及停滯鹽等ノ賣渡ニ關スル取扱方ノ適否

十 賣渡關係簿書ノ整否

第十五 回送ニ關スルコト

一 運送及荷揚、荷造請負契約ノ締結方並其ノ内容ノ適否

二 回送分配計畫並拂出及受入方ノ適否

三 回送品ノ被害並引取引渡遲延ニ關スル處分方ノ適否

四 運送監督執行方ノ適否

六 回送鹽ノ減耗歩合及之ニ關スル取扱方ノ當否

七 回送ニ關スル簿書ノ整否

第十六 豫算ニ關スルコト

- 一 豫算分配計畫及其ノ實行方ノ適否
- 二 支署ニ對スル豫算執行委任ノ程度及其ノ方法ノ適否
- 三 豫算流用ノ根據時期及其ノ手續ノ適否
- 四 用途指定費ノ使用及用途變更ノ根據並其ノ手續ノ適否
- 五 豫算執行ニ關スル簿書ノ整否

第十七 收入ニ關スルコト

- 一 歲入額確定ノ根據及納入告知書發行方ノ適否
- 二 副産物及不用物品賣拂ニ關スル手續並其ノ契約内容ノ適否
- 三 徴收成績ノ良否及之ニ關スル注意方ノ適否
- 四 擔保物件處分ノ顛末並其ノ手續ノ適否
- 五 徴收簿又ハ徴收額整理簿並納入告知書原符及領收濟通知書報告書等ノ整否及其ノ金額ノ對照
- 六 徴收報告書及徴收額計算書等調理方ノ適否
- 七 收入過不足ニ關スル帳簿ノ整否及之ニ對スル處理方ノ適否
- 八 國稅徴收法ノ規定準用ニ關スル取扱方ノ適否

第十八 支出ニ關スルコト

- 一 仕拂事實ニ對スル根據並仕拂請求書發行方ノ適否
- 二 仕拂請求書仕拂通知書及現金交付方ノ適否
- 三 概算渡又ハ現金前渡ノ方法及其ノ精算時期ノ適否並帳簿ノ整否
- 四 支出簿ノ金額ト仕拂請求書原簿並豫算執行決議簿其ノ他關係簿書トノ對照

五 仕拂過不足ニ關スル帳簿ノ整否及之ニ對スル處理方ノ適否
 六 支出計算書同證憑書及實蹟報告書其ノ他計算書類調理方ノ適否

第十九 出納官吏等ニ關スルコト

一 出納官吏ノ現金保管及出納ニ關スル取扱方ノ適否
 二 現金出納簿ト現金及其ノ出納ノ憑據トナルヘキ簿書トノ對照
 三 金庫保管證書出納ニ關スル取扱方ノ適否並其ノ現在高ト當該出納簿トノ對照
 四 出納官吏證明書類調理方ノ適否
 五 出納官吏事務監督施行方ノ適否
 六 出納官吏印類ノ保管並仕拂請求書用紙及引出切符用紙ノ取締方ノ適否

第二十 工事官有財產等ニ關スルコト

一 工事契約締結方及工事施行方ノ適否
 二 官有財產ノ保管及取締並官有地使用ニ關スル取扱方ノ適否
 三 官有財產賣却及貸付ニ關スル取扱方ノ適否
 四 官有財產整理簿及圖面ノ整否
 五 官有財產ノ現狀ト官有財產簿及圖面トノ對照
 六 土地建物ノ賃借契約ノ適否
 七 變災防備ノ整否

第二十一 總括計算及資本ニ關スルコト

一 受拂票作成ノ時期及其ノ記載事項ト關係簿書トノ對照
 二 總括計算ニ關スル諸報告書類ト關係帳簿トノ對照

三 資本物件ノ價格決定、改定及遞減並保存年限ノ決定、改定方ノ適否
四 年度末ニ於ケル資本物品價格計算方ノ適否

第二十二 物品ニ關スルコト

- 一 物品ノ製作、購入及修繕ニ關スル取扱方ノ適否
 - 二 購入物品分納指定方ノ適否
 - 三 物品ノ類別及品名區分並出納命令ノ適否
 - 四 不用物品ノ受拂、利用其ノ他處理ニ關スル手續並取締方ノ適否
 - 五 定額渡物品ノ指定及其ノ實行方ノ適否
 - 六 物品ノ亡失又ハ毀損ニ關スル處分ノ適否
 - 七 消耗物品ノ使用及取締方ノ適否
 - 八 物品會計官吏及物品取扱主任物品ノ出納及保管方ノ適否
 - 九 物品出納ニ關スル帳簿及表書類ノ整否並其ノ對照
 - 十 物品會計官吏及物品取扱主任保管物品ノ現在高ト帳簿トノ對照
 - 十一 生産中物品ノ現在高ト作業日表又ハ帳簿トノ對照
 - 十二 物品出納計算書及證憑書類調理方ノ適否
 - 十三 物品ノ貯藏計畫及之カ實行並契約ノ適否
- 第二十三 文書ノ編纂其ノ他ニ關スルコト
- 一 文書ノ編纂及保存方ノ整否
 - 二 出勤簿、命令簿及巡回手帳簿ノ整否
 - 三 工場日誌、宿直日誌、巡視日誌簿ノ整否

第二十四 特別調査事項

- 一 專賣法規其ノ他諸法令實施ノ狀況
- 二 職員ノ配置並事務分擔ノ適否
- 三 各課事務ノ連絡並事務處理方ノ適否
- 四 官紀風紀保維ニ關スル狀況
- 五 賞與及慰勞手當給與ニ關スル調査決定方ノ適否
- 六 事業經營上不經濟ニ涉ル事項ノ有無
- 七 支署ニ對スル監督方ノ適否
- 八 支署ノ併合廢置及位置管轄區域ノ適否
- 九 煙草及鹽ノ販賣區域ノ適否
- 十 廳中取締ノ適否
- 十一 外部ニ對スル特殊ノ關係
- 十二 各種專賣ノ施行專賣官署又ハ專賣官吏ニ對スル營業者又ハ一般人民ノ感觸

監督成績

支部局事務監督ノ成績ハ概シテ誠實ニ施行セラレ諸般ノ設備及執行ノ順序方法等稍整頓セリト雖取扱物件ノ差異產地ノ狀況製造ノ種類數量等各其ノ揆ヲ一ニセサルモノアルヲ以テ之ニ應スルノ施設モ自ラ一張一弛アルヲ免カレス明治四十一年度ハ殊ニ鹽樟腦ニ關スル收納賣渡事務ノ如キ開始日尙淺ク而カモ其ノ間官制ノ改正ニヨリ所屬廳ノ異動アリ從來一般會計タリシモノ新ニ作業會計ニ移リタル爲法規ノ變更取扱手續ノ練熟ヒサル爲隨テ缺點尠カラサルモノアリタリ是等ニ對シテハ監督員ニ於テ深ク其ノ原因ヲ尋ネ根本ニ遡リ之ヲ研究シ苟モ不當ノ處置ヲ爲シ

過誤ノ取扱ニ出テタルモノノ如キハ嚴格ニ之カ訂正ヲ行ハシメ又不注意ノモノニ對シテハ厚ク將來ヲ戒メテ再ヒセサラシメ以テ專賣行政ノ圓滿ナル執行ヲ期シタリ

明治四十二年度ニ至テハ前年度ノ成績ニ比シ大體ニ於テ進歩改善ノ實ヲ認ムルモノアリタリ明治四十三年度ニ至テハ其ノ成績各所共ニ面目ヲ改メ殊ニ諸法規ノ實施モ漸ク適當ニ行ハルルニ至レリ而シテ其ノ手續モ簡捷トナリ誤解モ少ク又事務執行ノ方針モ殆ント一致シ職員一般ニ作業經濟ノ智識ヲ涵養シ從テ決算事務モ漸次正確ニ赴キ官紀亦嚴肅トナリ職員ノ配置モ稍當ヲ得其ノ他各支部局カ支署ニ對スル監督ノ周到ヲ期シタリ即チ一般事務ノ上ニ對シ少カラサル效果ヲ認メタリ

明治四十四年度ノ成績ハ前年度ニ比シ好果ヲ收メ諸般事業事務トモ漸次整頓ヲ告ケタリ大正元年度ニ於ケル監督ノ成績ハ各支部局トモ諸法令ノ實施方ハ一年適當ニ行ハルルニ至リ事務ノ處理方モ漸次簡約敏活ニ行ハレ且ツ中央地方ノ意思相疏通シ事務執行ノ方針ヲ一定セシムルコトヲ得又一般職員ヲシテ作業經濟ニ對スル觀念ヲ助長セシメ從テ決算モ漸ク正確ニ赴キ違法不當ノ事實ヲ少カラシメ又職員ノ能否勤怠ヲ監察シ其ノ配置ヲ適當ナラシメ特ニ官紀風紀ノ嚴肅ヲ期シタル等一般事務ノ統一及整理方ニ於テ少カラサル效果アリタルヲ認メタリ抑々監督ノ範圍ヤ至テ汎シ其ノ一切ノ事項ヲ知悉スルノ必要上支部局定ムル處ノ規程ヲ提出セシメ實施上不可ト認ムル事項ニ對シテハ改正又ハ修正ヲ促スト共ニ專賣事業ニ關スル記事ノ掲載アル各新聞雜誌ヲ拔萃送付セシメ之カ檢閱ニ意ヲ用ヒタリ而モ時ニ或ハ特種ノ事情ノ漏脱隱蔽セラルルノ遺憾ナキヲ保セス乃チ大正二年七月ニ至リ各支局各出張所ヨリ一々新聞全紙ヲ送付セシメ嚴密ニ詳細ニ之カ檢閱ニ當ルコトトシタリ

大正三年六月官制ノ改正アリ從來ノ監督課ヲ廢シテ新ニ監理課ヲ置カレ同課ニ於テ祕書ニ關ス

ル事務及監督ニ關スル事項ヲ處理スルコトトナリタリ然ルニ人員減少ノ結果專屬監督員ノ廢セ
ラレタルニ因リ自然本局勤務ノ參事若ハ副參事ヲシテ監督ニ當ラシムルコトトナリタリ而シテ
大正二年度ハ官制改正後尙ホ匆々ノ際ニ在リシヲ以テ遂ニ監督ノ實行ヲ爲ス能ハスシテ止ミタ
リ

第五節 統計年報

鹽專賣初年度ニ於ケル事業ノ成績ハ規定ニ依リ本省ニ提出セル諸報告ヲ基礎トシ隨時必要事項
ニ付各鹽務局ニ照會調査シ以テ所期ノ材料ヲ蒐集シ之カ統計ヲ成シタリ其ノ後事業ノ進捗ニ伴
ヒ之カ實蹟ヲ調成スルニハ須ラク調査ノ統一ヲ期シ之カ簡捷ヲ圖ラサルヘカラサルヲ以テ明治
三十九年十二月ニ至リ鹽務統計臺帳調製規程ヲ制定シ各鹽務官署ニ於テ臺帳ヲ設備シ各局ノ統
計ヲ明ニスルト共ニ別ニ臺帳謄本提出期限ヲ定メテ大藏省ニ於ケル統計ノ資ニ充ツルコトトシ
之カ調製方ニ付テハ別ニ注意ノ要項ヲ指示シタリ

大藏省訓令第四十七號 (明治三十九年十二月十二日)

鹽務統計臺帳調製規程左ノ通相定ム

鹽務統計臺帳調製規程

第一條 鹽務局及鹽務局出張所ニハ鹽務統計臺帳ヲ設備スヘシ

第二條 鹽務局ハ全管分統計臺帳ト其ノ局直轄分統計臺帳トヲ區別設備スルヲ要ス

第三條 鹽務統計臺帳ハ五箇年間繼續記載スルモノトス

第四條 各表備考欄ニハ前年ニ對スル増減ノ事由及法令ノ改正其ノ他參照トナルヘキ事項ヲ

記載スヘシ

第五條 各表ニハ圓、斤、町等ノ單位稱呼ヲ標記シ單位以上ノ數ハ三位毎ニ、ヲ附シ空欄ニハ「」